



11/3 ワークショップが開催されました

釧路市出身のクレヨン画家・絵本作家の加藤休ミさんによるワークショップ「クレヨンで、魚のほねに身をつけよう！」が図書館で行われました。当日は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、定員の12組20人が参加し、加藤さんが描いた魚の骨の絵に、参加者それぞれが思い思いの絵を描いて切り貼りし、大いに楽しみました。完成した絵は図書館内に掲示されています。



10/23 塘路小学校の児童が役場見学をしました

塘路小学校3・4年生の3人が、社会科学習の一環として役場内の見学に訪れました。その後、地域の防災について説明を受けて、防災ステーションを見学しました。



11/3 総合表彰式とスポーツ表彰式が開催されました

令和2年度標茶町総合表彰式とスポーツ表彰式が、コンベンションホールういずで開催されました。総合表彰式では教育文化功労、在住功労、勤続表彰、福祉基金条例施行規則顕彰の表彰が行われました。同時にスポーツ表彰式も開催され、優秀な成績を収められた方や団体、スポーツ振興に寄与された方が表彰されました。



10/30 地元食材で給食が提供されました

標茶町の食材を使用した「ふるさと給食」が標茶幼稚園・町内保育園で実施されました。この日は星空の黒牛を使った牛肉のハンバーグや野菜、風のヨーグルトが提供されました。また、27日には町内小中学校でも別献立のふるさと給食が提供されました。



11/14 思いを込めて発表しました

第39回標茶町少年の主張大会がコンベンションホールういずで開かれました。今年度は新型コロナウイルスの影響により中学生の部のみ開催となりましたが、代表の5人は将来の夢や生活の気付いた課題などについて堂々と発表しました。なお、最優秀賞には大島優佳さん(標茶中2年)が選ばれました。



10/30~31 「酪農のまちしべちゃ」をPRしました

標茶町・弟子屈町・鶴居村の3町村合同による物産展「食と観光おもてなしフェア」が札幌駅前通地下歩行空間で開催されました。本町の乳製品・農産品など特産品のPRを行い、多くの方々が来場されました。

おめでとうございます

11/12

統計調査員として20年間活動されている佐藤勇市さんが、令和2年度北海道統計功労者表彰（知事感謝状）を受賞され、その伝達式が行われました。佐藤町長から感謝状が手渡され、佐藤さんは「個人情報扱うので気を使うが、これからも調査員として活動していきたい」と話されました。



11/6

長年にわたり、本町の社会教育推進と文化芸術の振興に多大な貢献をされてきた標茶町社会教育委員の赤羽根文子さんが、令和2年度北海道永年勤続功労社会教育委員表彰を受賞され島田教育長から表彰盾の伝達を受けました。赤羽根さんは平成20年から11年間、社会教育委員を務められています。



ありがとうございます

11/13

中オソツベツ・沼幌地区で道営草地整備事業を実施していたクニオカ工業（弟子屈町、今誠代表取締役）の皆さんが地域貢献活動として、工事現場で使用していた看板とのぼりを再利用し、交通安全の看板とクマ出没注意のぼりに作り替え寄贈してくださいました。



10/22

平和在住の中村司さんが、山ブドウの盗難被害に遭ったひしのみ保育園へ果物を贈ってくださいました。バナナやリンゴなどの果物はおやつ提供の時間に提供され、園児たちはみずみずしい秋の味覚を頬張っていました。



11/5

標茶町女性団体連絡協議会（千葉博子会長）が、町内の小学校に手作りのマスク161枚を寄贈してくださいました。千葉会長は「密にならないように集い、選べるように色のバリエーションをつけて1枚1枚手作りました。新型コロナウイルス感染予防に役立ててほしい」と話されました。



町内在住のカメラ愛好者の方へ

町内で行われたイベントや明るい話題など、何でも結構ですので、写真の投稿をお待ちしております。

役場企画財政課地域振興係
「投稿写真コーナー」